

予算決算委員会建設分科会記録

[第1日目]

1 日 時 令和8年3月12日（木曜日）

開 会	午前 9時56分
休 憩	午前10時03分
再 開	午前10時10分
休 憩	午前10時45分
再 開	午前11時02分
散 会	午前11時40分

2 場 所 第4委員会室

3 出席委員 9人

分科会長	藤 田 克 樹
分科会副会長	高 原 ゆずる
委 員	細 川 博 徳
//	福 田 敏 彦
//	金 井 毅 俊
//	江 西 照 康
//	高 田 真 里
//	東 篤
//	横 野 昭

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者

【消防局】

局長	石井 誠
局次長	浦山 信之
参事（通信指令課長）	高稲 信治
総務課長	嘉戸 智人
予防課長	岸 隆志
警防課長	田口 賢治
総務課主幹（総務企画・調整担当）	古村 和也

【上下水道局】

局長	村井 真哉
理事（上下水道技術管理担当）	山寄 明彦
局次長	高橋 祐子
局次長（技術担当）	五十嵐 進
参事（建設部次長）	野上 一成
経営管理課長	岸 聡之
下水道課長	井山 哲男
下水道課主幹（河川整備課長）	沖村 一
経営管理課主幹（調整担当）	加藤 暁美

【建設部】

部長	高尾 輝彦
部次長（上下水道局参事）	沼崎 益大
部次長（技術担当・上下水道局参事）	野上 一成
土木事務所長	山崎 哲志
参事（土木事務所建設担当）	坂井 義隆
参事（建設政策課長）	経澤 陽一
道路整備課長	山本 貴章
道路河川管理課長	松丘 仁志
河川整備課長	沖村 一
道路構造保全対策課長	高木 勝人
公園緑地課長	檜尾 正樹
市営住宅課長	金田 紀和
営繕課長	小林 江里子
土木事務所建設課長	帳山 誠志
建設政策課主幹（調整担当）	竹田 宏一

【防災危機管理部】

部長	増山 和弘
部次長	井村 孝志
部次長（生活安全交通・防災危機管理担当）	清水 孝一
参事（防災対策担当）	生田 朋道
参事（防災課長）	小川 徹雄
危機管理課長	谷澤 隆
防災課主幹（調整担当）	経塚 陽子

【活力都市創造部】

部長	深山 隆
部次長	大野 満
部次長（技術担当）	金山 英樹
参事（再開発担当）	高森 隆
参事（交通政策担当）	野村 知範
参事（建築指導担当）	佐藤 英子
参事（空き家政策担当）	守山 裕一
都市計画課長	佐野 正典
景観政策課長	金田 英靖
交通政策課長	杉木 光晴
建築指導課長	井川 清
富山駅周辺地区整備課長	塚本 義明
まちづくり推進課長	高畑 亘
居住政策課長	吉川 賢一
都市計画課主幹（調整担当）	鶴巻 英明

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長代理	酒井 優
議事調査課主任	田村 麻里子
議事調査課主任	杉林 睦美

7 会議の概要

- 分科会長 ただいまから、令和8年3月定例会の予算決算委員会建設分科会を開会いたします。
審査に先立ち、分科会記録の署名委員に、江西委員、高田委員を指名いたします。
なお、ただいま指名いたしました署名委員が欠席の場合は、当日出席の年長委員にお願いいたします。
各案件の審査については各部局単位とし、お手元に配付してあります審査順序のとおり行う予定であります。
本日は、消防局、上下水道局、建設部、防災危機管理部、活力都市創造部の補正予算等分の議案の審査を行います。質疑については議案に直接関係のあるものだけにお願いいたします。
また、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、質疑・答弁及び説明については、簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。
これより、消防局所管分の議案の審査を行います。
議案第72号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第10号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出第9款消防費、第2条継続費の補正中、第9款消防費、第3条繰越明許費の補正中、第9款消防費を議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。
- 消防局長 〔挨拶〕
- 総務課長 〔議案説明資料により説明〕
- 分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

 〔「なし」と呼ぶ者あり〕
- 分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第72号中消防局所管分の意見の表

明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、建設分科会消防局所管分を終了いたします。

午前 10 時 03 分 休憩

~~~~~

午前 10 時 10 分 再開

分科会長 これより、建設分科会上下水道局所管分の議案の審査を行います。  
議案第 84 号 令和 7 年度富山市公共下水道事業会計補正予算（第 5 号）  
を議題といたします。  
これより、当局の説明を求めます。

上下水道局長 〔挨拶〕

下水道課主幹 〔議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、これをもって、議案の質疑を終結いたします。  
これより、議案第 84 号の意見の表明を行います。  
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。  
以上で、建設分科会上下水道局所管分を終了いたし

ます。

上下水道局の皆さんは退室願います。

〔上下水道局退室／建設部入室〕

分科会長      これより、建設分科会建設部所管分の議案の審査を行います。

議案第72号   令和7年度富山市一般会計補正予算（第10号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第3款民生費中、建設部所管分、第8款土木費中、建設部所管分、第11款災害復旧費中、建設部所管分、第3条繰越明許費の補正、第8款土木費中、建設部所管分、第11款災害復旧費中、建設部所管分、第4条債務負担行為の補正中、建設部所管分、

議案第83号   令和7年度富山市賃貸住宅・店舗事業特別会計補正予算（第1号）、

報告第2号   専決処分について承認を求める件、専決第4号   令和7年度富山市一般会計補正予算（第8号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出全部、

報告第3号   専決処分について承認を求める件、専決第8号   令和7年度富山市一般会計補正予算（第9号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出全部、

以上4件を一括議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

建設部長      〔挨拶〕

建設部次長    〔議案第72号中  
建設部所管分の概要について、  
令和7年度繰越明許費について、  
債務負担行為補正について、  
議案説明資料により説明〕

営繕課長      〔議案第72号中  
災害救助費について、  
議案説明資料により説明〕

道路河川管理課長   〔議案第72号中

道路維持管理費について、  
議案説明資料により説明]

道路構造保全対策課長 〔議案第72号中  
トンネル等保全事業費について、  
議案説明資料により説明]

道路河川管理課長 〔議案第72号中  
除雪対策事業費について、  
消雪対策事業費について、  
リフレッシュ事業費について、  
議案説明資料により説明]

道路整備課長 〔議案第72号中  
市道整備事業費について、  
議案説明資料により説明]

建設政策課長 〔議案第72号中  
道路計画事業費について、  
議案説明資料により説明]

道路構造保全対策課長 〔議案第72号中  
橋りょう維持補修事業費について、  
議案説明資料により説明]

河川整備課長 〔議案第72号中  
河川水路整備事業費について、  
浸水対策事業費について、  
火防水路改良事業費について、  
土砂災害対策費について、  
議案説明資料により説明]

道路整備課長 〔議案第72号中  
街路整備事業費について、  
議案説明資料により説明]

建設政策課長 〔議案第72号中  
街路整備事業負担金について、

議案説明資料により説明〕

公園緑地課長 〔議案第 7 2 号中  
公園管理費について、  
公園整備事業費について、  
議案説明資料により説明〕

市営住宅課長 〔議案第 7 2 号中  
市営住宅管理費について、  
月岡団地建替事業費について、  
議案第 8 3 号中  
賃貸住宅・店舗事業基金費について、  
議案説明資料により説明〕

道路河川管理課長 〔報告第 2 号について、  
報告第 3 号について、  
議案書により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

東委員 議案説明資料 10 ページの市道整備事業費について、  
（3）事業内容の国の補正に伴う補正の事業内容の  
中に金屋線の工事（下部工（橋脚・橋台））とあり  
ますけれども、この事業は道路部分も含めて 10 年  
以上前から実施していますが、まだ J R 高山本線の  
跨線橋は整備されていません。道路部分はアスファ  
ルトの舗装工事をして、放置したままになっており  
ますけれども、2 年ほど前に聞いたときは、まだ跨  
線橋の橋脚部分で予算がついていないところがある  
ということでした。この工事の進捗状況と完成見込  
みの時期について答弁をお願いします。

道路整備課長 金屋線の整備の現状と今後の予定について、金屋線  
は本市の市街地と婦中地域や北陸自動車道の富山西  
インターチェンジを結ぶ道路の一部として、都心部  
と地域生活拠点とを結ぶ役割や、沿線の金屋企業団地  
を拠点とした物流ゾーンとしての役割を担っており

ます。

平成15年度に整備に着手しまして、寺町線との交差箇所から大体1,150メートルの区間において、用地買収や道路改良工事を進めてまいりました。

令和5年度から今年度にかけて、JR西日本と協定を結び、JR高山本線との交差部における跨線橋を整備してきました。

残る事業は、跨線橋の整備事業のみですが、整備には多額の事業費がかかります。事業の完了時期については申し上げにくいですが、少なくとも6年以上はかかると思っております。

引き続き事業費確保に向けて取り組んでまいります。

東委員

平成15年度に金屋線の整備事業が開始されましたが、跨線橋の完成まで6年以上かかることについて、地元の方は、大変やきもきしていると思います。跨線橋が完成する前に道路部分が傷んでくる可能性もあるため、跨線橋の整備に6年以上かかることについて、地元住民に対してしっかりと説明する必要があると思います。地元に対する説明はどうなっているのでしょうか。

道路整備課長

毎年、工事が始まる前に、事業の進捗と工事の内容をその都度説明しております。

跨線橋を早く整備してほしいという声や工事の完了時期についての質問は毎年ありますが、予算の確保に努め、跨線橋の整備に注力したいと回答しているところです。

東委員

地元への説明は、例えば自治振興会や各町内会に対して実施するなど、どのように実施しておられますか。

道路整備課長

自治振興会に話を下ろして、町内会に説明しております。

東委員

議案説明資料35ページの市道整備事業費の金屋線（下野新外地内）の繰越理由等について、関係者と

の協議に不測の日数を要したためとありますけれども、これはどのような事情で日数が延びたのですか。

道路整備課長 下部工を整備するときに、通行止めなどの交通規制の変更について、関係者へ説明をした際にいろいろなことを言われましたことから、少し時間を要しました。

東委員 いろいろなこととは具体的にどのようなことですか。

道路整備課長 具体的には、道路を通過したい時期についての相談などが主なものだったと思います。

東委員 私も地元住民から金屋線の整備事業の完了時期について聞かれるので、工事の進捗状況等をもう少し細かく地元に説明してほしいと思います。

分科会長 ほかにございませんか。

江西委員 議案説明資料18ページの道路計画事業費について、住民の同意が得られなかったことから液状化対策検討事業が実施できなかったということですが、住民の同意が得られなかった経緯を改めて教えてください。

建設政策課長 液状化対策検討事業の実施に当たって、住民全員が事業の実施に対して同意していただけるのか、また事業の内容を理解しているのかということについて、合意形成が得られなかったことから、実施予定であった事業を今回減額補正させていただきました。

江西委員 それは蓮町地区の話ですか。

建設政策課長 そうです。

分科会長 ほかにございませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長       ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。  
これより、議案第72号中建設部所管分、議案第83号、報告第2号中建設部所管分、報告第3号中建設部所管分、以上4件を一括して意見の表明を行います。  
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長       意見の表明なしと認めます。  
以上で、建設分科会建設部所管分を終了いたします。

午前10時45分   休憩

~~~~~

午前11時02分 再開

分科会長 これより、建設分科会防災危機管理部所管分の議案の審査を行います。
議案第72号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第10号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第2款総務費中、防災危機管理部所管分、第3条繰越明許費の補正、第2款総務費中、防災危機管理部所管分
を議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

防災危機管理部長 〔挨拶〕

防災危機管理部次長 〔議案第72号中
防災危機管理部所管分の概要について、
繰越明許費補正について、
議案書及び議案説明資料により説明〕

防災課長 〔議案第72号中
避難誘導標識等の改修について、
避難所等生活環境改善事業について、

議案説明資料により説明]

- 分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。
- 東委員 議案説明資料３ページの避難所等生活環境改善事業について、（３）事業内容の購入する資機材のうち災害用ベッド１００台はどのような形状や性能なのか、また、備蓄倉庫等に分散して配備する予定なのかお伺いします。
- 防災課長 災害用ベッドについては、これまでの段ボールベッドとは違い、アルミ製のパイプで素材はポリエステルとなっております。
折り畳み式でキャンプなどに使われるものです。重さが段ボールベッドの約３分の１の３キログラム程度で、収納時のサイズも段ボールベッドの３分の１ぐらいです。
配備箇所については、市内の備蓄倉庫に分散して配備する予定です。
- 東委員 災害用ベッドは市民の皆さんにも喜ばれるのではないかと思います。
また、購入する資機材のうち収納倉庫１台の設置場所はどこを予定していますか。
- 防災課長 八尾ゆめの森ゆうゆう館の隣にある第１次避難所の中山間地域活性化施設の倉庫が非常に手狭になっておりまして、収納倉庫を配置することで、いろいろな防災資機材を格納します。
今回購入する災害用ベッドの一部は収納倉庫の中に入れる予定としております。
- 東委員 収納倉庫はどのくらいのサイズですか。
- 防災課長 縦と横が３メートルで高さが２．３メートルのヨド物置やイナバ物置のようなものを考えております。

東委員 しっかりと有効活用していただきたいと思います。

分科会長 ほかにございませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第72号中防災危機管理部所管分の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見表明なしと認めます。
以上で、建設分科会防災危機管理部所管分を終了いたします。
防災危機管理部の皆さんは退室願います。

〔防災危機管理部退室／活力都市創造部入室〕

分科会長 これより、建設分科会活力都市創造部所管分の議案の審査を行います。
議案第72号 令和7年度富山市一般会計補正予算（第10号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第8款土木費中、活力都市創造部所管分、第3条繰越明許費の補正、第8款土木費中、活力都市創造部所管分
を議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

活力都市創造部長 〔挨拶〕

活力都市創造部次長 〔議案第72号中
活力都市創造部所管分の概要について、
令和7年度繰越明許費について、
議案説明資料により説明〕

- 都市計画課長 〔議案第 7 2 号中
土地利用規制等対策事業について、
中央通り D 北地区市街地再開発事業について、
議案説明資料により説明〕
- 交通政策課長 〔議案第 7 2 号中
地鉄鉄道線活性化事業について、
生活バス維持補助事業について、
バスロケーションシステム導入事業について、
路面電車事業について、
議案説明資料により説明〕
- 富山駅周辺地区
整備課長 〔議案第 7 2 号中
富山駅周辺地区土地区画整理事業（国の追加補正）
について、
富山駅周辺地区土地区画整理事業（精算補正）につ
いて、
議案説明資料により説明〕
- 居住政策課長 〔議案第 7 2 号中
空き家対策推進事業について、
被災木造住宅耐震改修等支援事業について、
議案説明資料により説明〕
- 分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。
- 江西委員 議案説明資料 3 ページの中央通り D 北地区市街地再
開発事業について、これは民間も関係する事業なの
ですけれども、国庫補助金の内示減による事業費の
減額が及ぼす影響は何かありますか。
- 都市計画課長 組合によりますと、本予算で実施予定だった工事を
令和 8 年度に繰越しして実施することとしており、
国庫補助金の内示減による事業費の減額が工事の進
捗に影響を及ぼすことはないと伺っております。
国庫補助金の内示減により減額した事業費について
は、令和 8 年度の予算に計上して、国にも要望して

いるところです。

江西委員 令和８年度の予算に計上した事業費は、国庫補助金の内示減により減額した事業費と同額ですか。

交通政策課長 国庫補助金の内示減により減額した事業費に、令和８年度に実施予定の事業費を追加した金額で要望しております。

東委員 議案説明資料６ページのバスロケーションシステム導入事業について、富山駅の南側のバス停や病院、コンビニにも設置していると思うのですが、現状の設置数と主な設置箇所について答弁をお願いします。

交通政策課長 現在、バスロケーションシステムを活用したデジタルサイネージを１０か所に設置しております。
富山駅南口の２番から７番乗り場にそれぞれ１か所ずつ、８番乗り場には設置場所がないので、近くのファミリーマートの壁面に設置させていただいております。
また、ＴＯＹＡＭＡキラリに１か所と富山市民病院に１か所、富山大学附属病院に１か所の合計１０か所に設置しております。

東委員 バスロケーションシステムについて、利用者の皆さんから感想などはありますか。

交通政策課長 お褒めの言葉を多くいただいております。運行の遅れの状況が一目ですぐ分かりますので、待つのか歩くのかを決断しやすいといった声を多くいただいております。

東委員 今後、利用者からの要望に応じて増やしていく計画はありますか。

交通政策課長 来年度については追加は考えておりませんが、状況に応じて検討してまいりたいと考えております。

- 東委員 利用者の声をしっかり聞き、増設することも検討していただきたいと思います。
続いて、議案説明資料 7 ページの路面電車事業について、(3) 事業内容の中のイ、電気転てつ機オーバーホール業務における対象場所と箇所数、オーバーホールする理由を答弁願います。
- 交通政策課長 オーバーホールが必要となる電気転轍機は、市の管理区間には 3 か所ございます。
このうち、今回オーバーホールする電気転轍機は、車両が岩瀬方面から富山駅に入る手前の線路がバッテンになっているシーサースクロッシングという部分の北東側です。
こちらは、5 年に 1 回オーバーホールをしております。毎日多くの車両が通過しますので、電気転轍機の隙間の調整やモーター、歯車の位置などを適切に予防保全していくことが必要だと考えております。
- 東委員 しっかりとオーバーホールを進めていただきたいと思います。以前、富山駅南側でもいろいろと障害が出ていました。運転手が直接ポイント転換をしたり、制御盤のところに係員が立って誘導したりすることもありましたが、電気転轍機が原因で運行に影響が出ているのか状況を教えてください。
- 交通政策課長 電気転轍機や設備に附随した輸送障害があった際には、富山地方鉄道から随時報告をいただいております。
幸いなことに、最近では輸送障害の発生はやや落ち着いておりますが、たまに起こることもあります。はっきりとした原因はわかりませんが、運転士さんたちも臨機応変に機敏に対応できるようになり、輸送の遅れは随分縮小しております。
- 東委員 運行事業者と協力しながらしっかりと安全運行と設備の整備を進めていただきたいと思います。
- 横野委員 議案説明資料 1 1 ページの被災木造住宅耐震改修等

支援事業について、宅地液状化等復旧支援事業補助金の申請数が見込みより少なかったことから減額補正されましたが、この補助金は来年度には打切りになるのですか。今後申請があれば来年度の予算も確保するのですか。

居住政策課長 来年度分については、引き続き本定例会に予算案を提出しております。

ちなみに、この制度は令和6年能登半島地震が起きた年の7月1日から運用しております。今年度の申請数が少なかった要因として、被害がとりわけ顕著であり、かつ引き続き居住すると判断された方は、令和6年度など比較的早い段階で、この補助金を活用して対策を実施された可能性があると思っております。

議案説明資料には書いてありませんが、この補助金の令和6年度の交付実績は14件となっております。また、液状化被害が特に顕著であった蓮町あるいは向新庄町の2地区の住民で、補助金の活用について相談に来られましたが、交付の申請をしていない方も複数いらっしゃいますので、工事をしなくても日常生活に支障はないと判断された方がいると推察しています。加えて、この地区は宅地液状化防止事業、いわゆる面的整備について地域住民の方と担当部局が協議を進めていることから、この協議経過を踏まえた対応を考えている方も若干いらっしゃるものと推察しております。

東委員 液状化被害の復旧にめどがついた時点で、この補助金の申請を考えている方もいると思いますが、何件ぐらいを見込んでいますか。

居住政策課長 令和6年度には相談の際にそのようなこととお話しされる方がいたと担当者から聞いておりますが、最近ではあまり聞いておりません。

相談に来ていないけれども検討されている方もいると推察しております。

- 東委員 この補助金の予算を今後も数年間確保していくことが大事だと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。
- 高田委員 議案説明資料９ページの富山駅周辺地区土地区画整理事業（精算補正）について、国庫補助金の内示減に伴う都市計画道路富山駅横断東線の工事請負費及び補償金の減額によって今後工事のスケジュールが遅れていくなどの影響はあるのでしょうか。
- 富山駅周辺地区
整備課長 現在、土地区画整理事業で実施しているのは横断東線の工事に関するものですが、こちらは県が事業主体である連続立体交差事業の工程と併せて進捗を図っており、鉄道を高架する時期に時間的な余裕があることから、今回の減額に伴う影響は限定的なものと考えております。
減額分につきましては、国の追加補正がありますので、情報をキャッチして、補正を要望していきたいと考えております。
- 分科会長 ほかにございませんか。
- 〔発言する者なし〕
- 分科会長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第７２号中活力都市創造部所管分の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。
- 〔「なし」と呼ぶ者あり〕
- 分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、建設分科会活力都市創造部所管分を終了いたします。
これで、３月定例会の当分科会に送付されました、補正予算等分の議案の審査は終了いたしました。
委員各位に御相談申し上げます。

分科会長報告については、正・副分科会長に御一任
願いたいと思いますが、いかがでしょうか

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

それでは、そのように取り計らいます。

３月１７日（火曜日）は、午前１０時から予算決算
委員会建設分科会及び建設委員会を開き、消防局、
上下水道局、建設部、防災危機管理部、活力都市創
造部所管分の当初予算等分の議案の審査などを行い
ます。

本日は、これをもって散会いたします。